



自分の経営と比べてみましょう

全国酪農業協同組合連合会  
購買部酪農生産指導室課長

たんど やすし  
丹戸 靖氏

■総支出を生乳売上高が上回った酪農家の割合は約20%!?

平成27年と平成28年のDMS参加農家の平均値を比較した表を作成してみました(単位は経産牛1頭あたりに換算してあります)。この表を元に、昨年の経営の特徴を見てみましょう。ぜひ、皆さんも自らの経営と比較してみてください。

円であるのに対し、生乳売上高は984,550円しかありません。このことは、生乳の売上だけでは酪農経営が成立しないことを示しています。

DMSのデータベースを見てみると、総支出を生乳売上高が上回った酪農家の割合は約20%です。子牛相場に一喜一憂しなくてもよい酪農経営を実現するためには、生乳売上高で総支出をまかなうことができる経営形態や乳価の実現が求められます。

(1) 肉用子牛売上高が大幅に増加

生乳売上高は7,053円/頭増加、肉用子牛売上高は相場が堅調に推移したことを受け40,228円/頭増加しています。ちなみに、肉用子牛売上高を4年前のデータと比較してみると約2.5倍の金額になっており、総売上高に占める肉用子牛の割合が年々高まっていることが分かります。

乳用牛への黒毛和種の交配状況を見ても、全国で33.5%、都府県46.5%、北海道22.5%となっており、依然として高い割合を示していることが分かります(日本家畜人工授精師協会平成29年6月20日付)。多くの酪農家の方々は、この相場が「いつまでも続くわけではない」という意識を持っているものの、副産物収入への期待の高さは根強いものを感じます。

(2) 飼料費高騰が一段落

輸入飼料価格が落ち着いてきたため、飼料費は△36,871円/頭減となりました。生乳売上高も増加していますので、乳飼比で比較しても平成27年55.8%から平成28年51.1%と△4.7%となり、生乳生産効率は大きく向上したことが分かります。

とはいえ、総支出が1,100,874

酪農経営主要科目平均値(経産牛1頭あたり)

(単位: 頭・円)

	H27	H28	差
■牛群動態/主な指標■			
経産牛頭数	61	63	2
更新率	26.5%	27.1%	0.6%
死亡率	9.7%	10.1%	0.4%
乳飼比	55.8%	51.1%	-4.7%
家族所得率	13.1%	15.9%	2.8%
■総収入■			
生乳売上高	977,497	984,550	7,053
肉用子牛売上高	109,657	149,885	40,228
廃用牛売上高	39,701	40,729	1,028
その他売上高	31,300	23,413	-7,887
雑収入	115,539	110,781	-4,758
■総支出■			
雇人費	37,457	33,109	-4,348
飼料費	538,932	502,061	-36,871
診療衛生費	26,777	27,026	249
動力光熱費	47,688	46,765	-923
共済掛金	32,388	31,831	-557
修繕費	39,025	40,936	1,911
支払利息	4,381	3,737	-644
減価償却費	145,763	168,472	22,709
その他経費	225,975	246,937	20,962
■家族所得■			
フリーキャッシュ	245,334	305,805	60,471
借入金償還額	91,923	56,671	-35,252
キャッシュ残 (家計、税金支払い、再投資に利用)	153,411	249,134	95,723

お知らせ

## 大場真人氏ほかを講師に迎え 第3回広島大学酪農技術セミナー

- ・参加者募集 先着300名
- ・申込締切日:9月22日(金)

■開催年月日:平成29年10月10日(火)10:00~17:00  
■開催場所:東広島芸術文化ホールくらら 小ホール  
東広島市西条栄町7番19号 電話:082-426-5900

### ■プレセミナー「最新酪農トピック」

(10:00 - 11:00)

#### 1. 子牛の飼養管理

講師:大坂郁夫 氏(北海道立総合研究機構根根農業試験場)

(11:00 - 11:20)

#### 2. アンドーシス関連:フレッシュ牛の栄養管理

講師:大場真人 氏(アルバータ大学)

(11:20 - 11:40)

#### 3. 牛舎管理:LEDに含まれるブルーライトは牛にとって善か悪か。

~ブルーライトは子牛の乾草摂取量を抑制する?~

講師:杉野利久 氏(広島大学)

(11:40 - 12:00)

#### 4. 疾病関連:乳腺の抗菌因子と乳房炎防除管理

講師:磯部直樹 氏(広島大学)

### ■セミナー「搾乳ロボット導入する前に考えておきたいこと」

(13:00 - 13:15)

#### 搾乳ロボットとは?概要説明:小櫃剛人(広島大学)

(13:15 - 14:00)

#### 1. 搾乳ロボットを導入するために考えるべきこと

~先端技術酪農と飼養管理~

講師:磯日出夫 氏(栃木県那須塩原市 百村牧場(磯動物病院))

(14:00 - 14:30)

#### 2. 搾乳ロボット導入で何が変わったか?

タイストールからロボットへ

講師:松下寛 氏(静岡県富士宮市 松下牧場)

(14:30 - 15:00)

#### 3. 搾乳ロボットには特に重要!肢蹄を管理する

~牛舎環境でみる護蹄作り~

講師:佐藤麻耶 氏(G'sdayHoofCare/削蹄師)

(15:00 - 15:30)

#### 4. 搾乳ロボット導入に向けて!乳房炎を予防する

講師:鳥羽雄一 氏(知多動物病院/獣医師)

(15:30 - 16:15)

#### 5. 搾乳ロボットの飼養管理の注意点と課題

~研究者の視点~

講師:大場真人 氏(アルバータ大学)

(16:15 - 17:00)

#### 6. パネルディスカッション(司会:杉野利久 氏)

(17:30 - 20:00)

### ■懇親会

### ■対象

酪農関係者(酪農家・普及員・獣医師・研究員・関係企業)

定員300名まで(先着順)※参加費:5,000円(資料費込み)

※懇親会:5,000円(先着100名)※当日、受付にてお支払い下さい。

### ■主催

広島大学日本型畜産・酪農技術開発センター

### ■共催

広島大学大学院生物圏科学研究科

### ■協賛

広島県酪農協同組合

### ■後援

全国酪農協同組合連合会

### ■申込先

広酪経営支援課(TEL0824-64-2077) 竹ノ内まで

## 採用情報

平成30年4月1日付け採用の正職員を募集します。

ご希望の方は、募集要綱をご覧のうえ、必要書類を添えてご応募ください。

募集区分:正職員(総合職)

対象:平成30年3月大学卒業又は卒業見込みの方

職種:総合職(営農指導・渉外含む)

採用人数:若干名

待遇:当組合の規定による

応募締切日:平成29年10月31日(火)

応募書類:履歴書・成績証明書・卒業見込証明書・健康診断書

選考方法:筆記試験(一般教養・適性)及び作文、面接

採用試験日:平成29年11月下旬を予定

応募先:広島県酪農協同組合 総務管理課 電話0824-64-2071